令和８年11月27日発表
青森県「農林水産力」強化本部

令和８年産特産果樹の生産概況

１　気象（五戸：りんご研究所県南果樹部）

（１）積雪深

今冬は、県南地域では積雪が少なく経過したものの、津軽地域では２年連続で豪雪に見舞われた。五戸の積雪深は、平年並から平年より少なく推移した。最深積雪深は１月21日と31日の24cm（平年54cm）であった。消雪日は平年より25日早い２月21日であった。

（２）気温

平均気温は、２月中旬から５月下旬にかけて平年より高く推移したが、６月から８月は平年より高い時期と低い時期が交互に繰り返すように推移した。最高気温は８月７日の33.6℃であった。真夏日は計17日で、猛暑日はなかった。

（３）降水量

降水量は、６月と９月を除いて平年をやや下回って推移した。特に５月の総降水量は41.5㎜（平年比53％）、10月の総降水量は44.0㎜（平年比37％）とかなり少なかった。６月から９月にかけては突発的な大雨が降った。総降水量は、４月から10月までが717.5㎜（平年比84％）とやや少なかったものの、６月は125.5㎜（平年比122％）と多かった。

（４）日照時間

日照時間は、４月から10月まで平年並から多く推移した。４月から10月の総日照時間は1,288時間（平年比117％）であり、特に５月が平年比132％、６月が143％、８月が130％と多かった。

２　主要果樹の生育経過等

（１）ぶどう

【キャンベル・アーリー（露地）】

ア　生育ステージ

発芽日は、五戸で平年より５日早い４月22日、三戸町（県生育観測ほ）で５日早い４月20日であった。開花日は、五戸で平年より８日早い６月10日、三戸町で８日早い６月５日であった。

着色日は、五戸で平年より８日早い８月10日、三戸町で４日早い８月10日であった。収穫始めは、五戸で平年より９日早い９月３日、三戸町で２日遅い９月６日であった。

イ　病害虫の発生状況

全般に少なかった。

【スチューベン】

ア　生育ステージ

発芽日は、黒石（りんご研究所）、弘前市（県生育観測ほ）で平年より８日早い４月20日、鶴田町（県生育観測ほ）で５日早い４月25日であった。開花日は、黒石で平年より７日、弘前市で６日早い６月９日、鶴田町で７日早い６月11日であった。

着色日は、黒石で平年より２日早い８月21日、弘前市で８日早い８月15日、鶴田町で７日早い８月19日であった。収穫始めは、黒石で平年より11日早い９月24日、弘前市で平年より８日早い９月23日、鶴田町で10日早い９月15日であった。

イ　病害虫の発生状況

津軽地域で晩腐病がやや多かった。

（２）おうとう

【佐藤錦】

ア　生育ステージ

発芽日は、五戸で平年より６日早い４月15日、弘前市（県生育観測ほ）で８日早い４月14日、南部町（県生育観測ほ）で９日早い４月７日であった。開花日は、五戸で平年より４日早い４月26日、弘前市で平年より７日早い４月24日、南部町で平年より３日早い４月22日であった。

着色日は、五戸で平年より３日早い６月10日、弘前市で５日早い６月７日、南部町で３日早い６月６日であった。収穫始めは、五戸で平年より２日早い６月23日、弘前市で平年より５日早い６月22日、南部町で平年より１日早い６月19日であった。

イ　着果状況

一花束状短果枝当たりの着果数は、県南地域が1.60果（平年比85％）、津軽地域が2.32果（平年比115％）であった。

ウ　病害虫の発生状況

県南地域で褐色せん孔病が散見された。

【ジュノハート】

ア　生育ステージ

発芽日は、五戸で平年より５日早い４月17日であった。開花日は、五戸で平年より６日早い４月25日であった。

着色日は、五戸で平年より１日早い６月10日であった。収穫始めは、五戸で平年より３日早い６月26日であった。

イ　着果状況

一花束状短果枝当たりの着果数は、県南地域が1.99果（平年比166％）、津軽地域が2.23果（平年比107％）であった。

ウ　病害虫の発生状況

県南地域で褐色せん孔病が散見された。

（３）もも

【川中島白桃】

ア　生育ステージ

発芽日は、五戸で平年より１日早い４月15日、平川市（県生育観測ほ）で11日早い４月５日、南部町（県生育観測ほ）で平年より４日早い４月３日であった。開花日は、五戸で平年より10日早い４月23日、平川市で９日早い４月20日、南部町で７日早い４月17日であった。

収穫始めは、五戸で平年より８日早い８月27日、平川市で平年より８日早い８月23日、南部町で３日早い８月24日であった。

イ　果実肥大（横径）

五戸における最終調査時（８月20日）の横径は、7.6cm（平年比106％）であった。

ウ　病害虫の発生状況

県南地域でモモハモグリガ、ウメシロカイガラムシが散見された。

津軽地域でナシマルカイガラムシが散見された。

（４）西洋なし

【ゼネラル・レクラーク】

ア　生育ステージ

発芽日は、五戸で平年より４日早い４月６日、南部町（県生育観測ほ）で平年より３日早い４月３日であった。開花日は、五戸で平年より８日早い４月25日、南部町で８日早い４月24日であった。

収穫始めは、五戸で平年より３日早い９月18日、南部町で10日早い９月６日であった。

イ　果実肥大（横径）

五戸における最終調査時（９月20日）の横径は、9.7cm（平年比109％）であった。

ウ　果実品質

五戸における収穫時（９月20日）の果実品質は、１果重、地色指数は平年より高く、表面色指数、ヨードでんぷん反応指数、糖度は平年並、硬度、酸度は平年より低かった。

エ　病害虫の発生状況

津軽地域で輪紋病がやや多かった。

ナシマルカイガラムシが散見された。

（５）うめ・あんず

【うめ（豊後）・あんず（八助）】

ア　生育ステージ

五戸では、発芽日は、うめ（豊後）が平年より３日早い３月16日、あんず（八助）が５日早い３月27日であった。開花日は、うめが平年より11日早い４月９日、あんずが９日早い４月12日であった。

イ　病害虫の発生状況

全般に少なかった。

※令和９年特産果樹生産情報第１号は、令和９年４月上旬に発表予定。